

十六アジアレポート 2021年12月号

JUROKU ASIA REPORT DECEMBER 2021

2021年12月1日 発行 十六銀行 ソリューション営業部 海外サポート室

目次

1. タイ:「世界の人々を救うタイ王国の医療」 カシコン銀行 ジャパンデスク 梅田優一
2. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

1. タイ:「世界の人々を救うタイ王国の医療」

カシコン銀行 ジャパンデスク 梅田優一

■はじめに

タイ国内で4月に到来した新型コロナ第3波は、世界各地と同様に感染力の強いインド由来の変異株「デルタ株」が猛威を振るい、6月以降新規感染者数は急激に増加し、8月13日には1日当たり過去最多となる2万3,418人を記録しました。急激な感染者の増加は医療崩壊につながり、首都バンコクでの自宅療養者は一時10万人近くまで上ったと報道されました。

しかしながら8月下旬以降は新規感染者数が減少に転じ、タイ保健省も「デルタ株による感染はピークを過ぎたと思われる」との発表を行ったことから、ようやく収束の兆しが見え始めています。

第3波の状況を振り返ると、変異株による想像を超える感染拡大という過去に前例のない要因があったものの、タイの医療体制には問題があったのでしょうか。

今回は、私の実体験を踏まえたタイの医療についてお伝えしたいと思います。

■タイで医療機関の受診を体験して

私は2020年10月にタイに渡航しました。過去に海外での生活を経験したことはありましたが、これまで海外で体調を崩したことがなく、コロナ禍という状況も相まって、タイでどのような医療を受けられるかは大きな不安要素でした。

しかしながら、タイには医療先進国と表現される日本などと比較しても遜色のない水準の医療機関が数多く存在しており、私のイメージを良い意味で大きく覆すものとなりました。

タイでの生活が始まり2か月が経過したころ、食あたりを経験しました。高熱が出て意識が朦朧とするなか、バンコク都内の病院へと駆け込んだものの、体調が悪い中でタイ人の医師に症状を正確に伝えられるのかという不安がありました。幸いにも私が受診したサミティベート病院は、2019年6月に日本人専用病棟【写真1】を開業するなど、在タイ日本人への対応に定評がある病院で、日本人専用の相談窓口が設置されていました【写真2】。そのため、受付は日本語でスムーズに行うことができ、その後の診察も日本語対応可能な通訳の方が同席し、症状を伝えることにも不便はなく、薬まで滞りなく受け取ることができました。

【写真1】



【写真2】



住み慣れない海外で体調を崩すと、誰しもが少なからず不安を感じるものだと思いますが、身をもってタイの医療を経験したことで、その後のタイでの生活に大きな安心感が生まれました。

サミティベート病院は日本人以外にも多くの外国人が受診するバンコクでも有数の私立病院ですが、現地の方々にとって一般的な公立病院も別の機会に体験しました。タイへの赴任直後、労働許可証の申請に健康診断証が必要であったため、私の派遣先であるカシコン銀行から指定された公立病院で健康診断を受診しました。建物は私立病院と比較すると老朽化しており、通訳等のサービスはありませんでしたが、医療設備は十分に整っており、タイ人医師の方も英語でのコミュニケーションには問題なく、気

さくに健康管理についてアドバイスしてくれことが印象的でした。

■データから見えてくるタイの医療水準

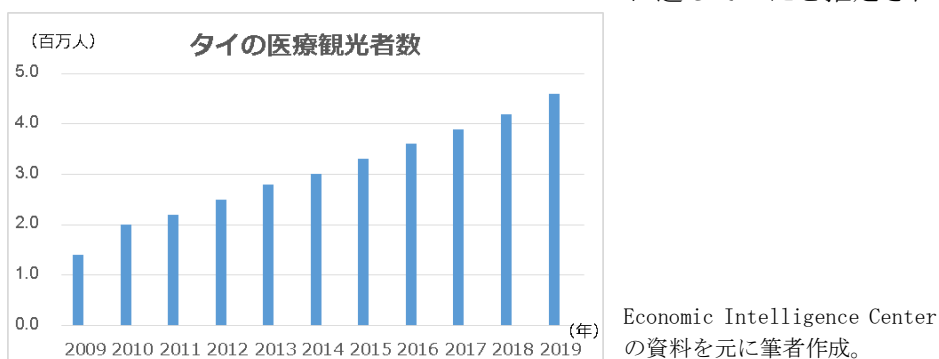
実体験を通して、タイの高水準な医療を体感することができましたが、データから見てもタイの医療水準が世界的に優れていることが分かります。

国際的な医療施設の認証機構として、JCI (Joint Commission International) という国際非営利団体があります。JCIはアメリカの医療分野における第三者評価機関の国際部門として1994年に設立され、JCIの認証基準は、「患者、医療スタッフの安全」、「患者目線でのケア」、「医療の質」等の複数の分野において、調査項目は1,000以上に及び、世界の中で最も厳しい基準を持つ医療施設認定機構とされています。

2021年8月時点において、日本国内でJCIの認証を取得した病院は31施設で、聖路加国際病院、倉敷中央病院、順天堂医院等の名門病院が名を連ねています。

一方で、タイでは前述のサミティベート病院を含む62施設がJCI認証されており、日本を大きく上回っていることに驚きました。

こうしたタイの高水準の医療は観光産業にも大きく貢献しています。タイ政府は2002年に「医療ハブ構想」を発表して以来、「医療観光(医療ツーリズム)」による外国人誘致に尽力してきました。外国人へのビザ発行手続きを簡素化したこともあり、タイで医療サービスを受ける外国人は年々増加し、Economic Intelligence Centerによれば、2009年以降は年10%以上の増加を続け、2019年には460万人に達していたと推定されています【下図】。



しかしながら、コロナ禍でタイの観光産業が大打撃を受けているのと同様に、発展を続けてきた医療観光にも大きな影響をもたらしています。

報道によると、2020年度決算において、タイ証券取引所に上場する病院経営大手13法人のうち、9法人が減収減益でした。民間最大手のバンコク・ドゥシット・メディカルサービスズ (BDMS) は外国人向けの医療サービス収入が前年比43%減少し、タイの医療観光の先駆けとして定評のあるバムルンラード病院も前年比48.4%減少しました。

これらのデータから、タイの医療が国際的に認められ、多くの外国人が先進医療を求めてタイを訪れていた様子が想像できます。

■最後に

コロナ禍以降のタイを振り返ってみると、変異株が流行するまでの第1波、第2波では早い段階で感染拡大の抑え込みに成功していたため、世界的にも注目を浴びていました。その要因として、ロックダウンによる規制強化を始めとする、タイ政府の厳しい規制が広く知られていますが、その背景にはタイの医療水準の高さがあり、タイの医療従事者の方々の尽力があったと考えられます。

過去とは比較にならない感染拡大となった第3波は、タイに厳しい状況をもたらしているものの、この困難を乗り越えた先に、アジアの医療大国としてタイが再び注目されることを願います。

2. 為替相場情報

(1) 人民元一円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位:1人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月25日	17.77462	10月26日	17.80310	10月27日	17.88525	10月28日	17.78726	10月29日	17.77746
11月1日	17.79138	11月2日	17.82817	11月3日	17.78885	11月4日	17.83739	11月5日	17.79043
11月8日	17.75158	11月9日	17.72484	11月10日	17.65911	11月11日	17.75726	11月12日	17.80437
11月15日	17.84599	11月16日	17.85236	11月17日	17.97074	11月18日	17.90158	11月19日	17.90703



上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。
そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

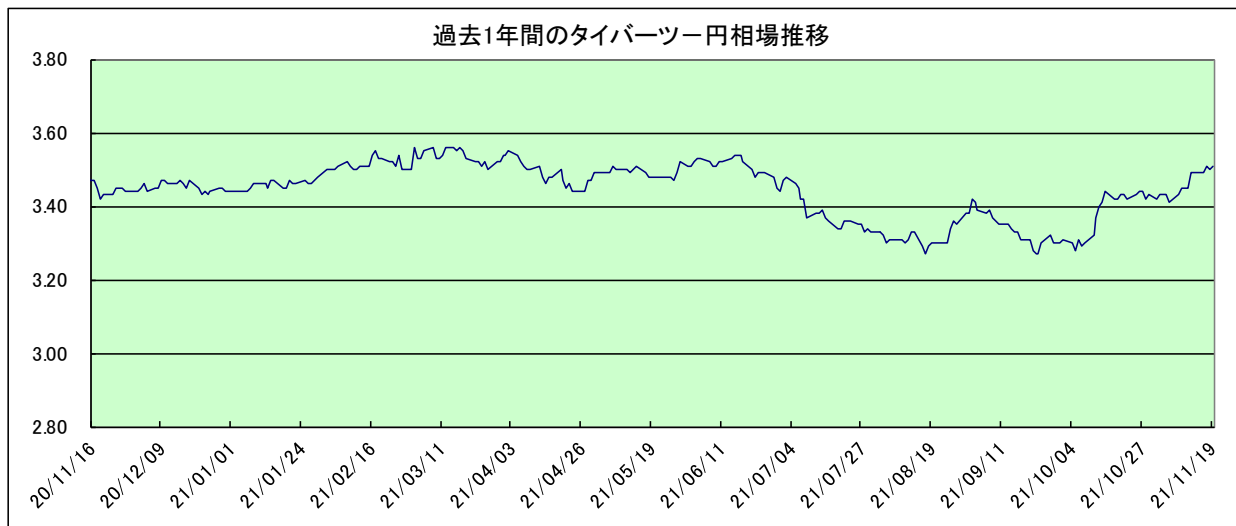
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月25日	113.72	10月26日	113.83	10月27日	114.12	10月28日	113.87	10月29日	113.67
11月1日	114.09	11月2日	114.11	11月3日	-	11月4日	114.14	11月5日	113.78
11月8日	113.62	11月9日	113.27	11月10日	112.86	11月11日	113.96	11月12日	114.25
11月15日	114.00	11月16日	114.21	11月17日	114.87	11月18日	114.18	11月19日	114.36



(3) タイバーツ-円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1バーツ当たりの日本円)

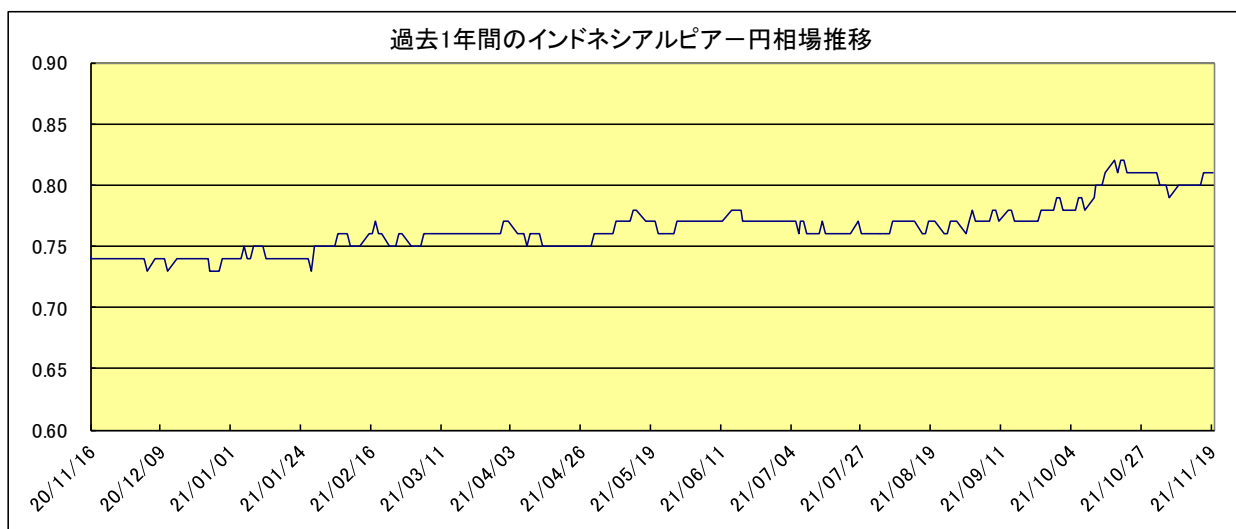
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月25日	3.4300	10月26日	3.4400	10月27日	3.4400	10月28日	3.4200	10月29日	3.4300
11月1日	3.4200	11月2日	3.4300	11月3日	-	11月4日	3.4300	11月5日	3.4100
11月8日	3.4300	11月9日	3.4500	11月10日	3.4500	11月11日	3.4500	11月12日	3.4900
11月15日	3.4900	11月16日	3.4900	11月17日	3.5100	11月18日	3.5000	11月19日	3.5100



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100ルピア当たりの日本円)

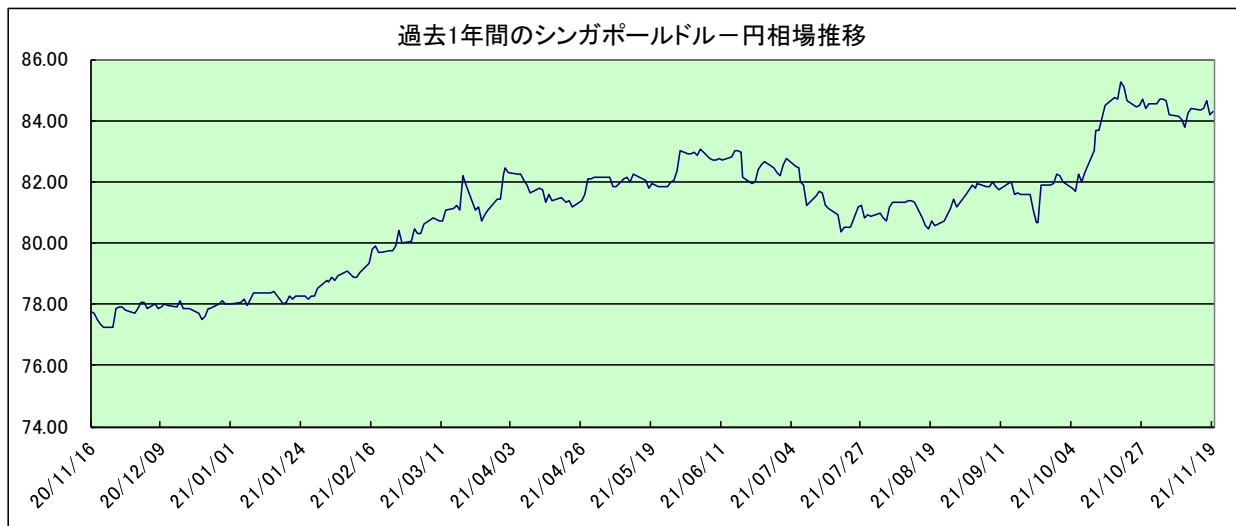
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月25日	0.8100	10月26日	0.8100	10月27日	0.8100	10月28日	0.8100	10月29日	0.8100
11月1日	0.8100	11月2日	0.8000	11月3日	-	11月4日	0.8000	11月5日	0.7900
11月8日	0.8000	11月9日	0.8000	11月10日	0.8000	11月11日	0.8000	11月12日	0.8000
11月15日	0.8000	11月16日	0.8100	11月17日	0.8100	11月18日	0.8100	11月19日	0.8100



(5) シンガポールドル-円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月25日	84.4500	10月26日	84.5100	10月27日	84.7000	10月28日	84.3700	10月29日	84.5300
11月1日	84.5700	11月2日	84.6800	11月3日	-	11月4日	84.6700	11月5日	84.2100
11月8日	84.1400	11月9日	84.0500	11月10日	83.7900	11月11日	84.2300	11月12日	84.3700
11月15日	84.3200	11月16日	84.4100	11月17日	84.6500	11月18日	84.2000	11月19日	84.2900



(6) ベトナムドン-円為替相場(参考値)

(単位:1000ドン当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月25日	4.9900	10月26日	5.0000	10月27日	5.0100	10月28日	5.0000	10月29日	4.9900
11月1日	5.0100	11月2日	5.0100	11月3日	-	11月4日	5.0100	11月5日	5.0100
11月8日	5.0000	11月9日	4.9900	11月10日	4.9800	11月11日	5.0300	11月12日	5.0400
11月15日	5.0300	11月16日	5.0400	11月17日	5.0700	11月18日	5.0400	11月19日	5.0400

